

自動車運送事業者、倉庫などの物流施設、道路管理当局、自動車メーカーなど「人・道・車」に関わる全ての組織が対象の規格である39001だが、発行前からトラック事業者こそ最も親和性が高いとみられてきた。だが当初、保険会社や自動車リース会社が先

トラックが半数占める

行。その後、廃棄物処理業など自家用ナンバーを扱う事業者の取得が目立っていった。しかし、13年度に入ってからトラック事業者による取得が加速。年度内に登録事業者が80件に達すると見通しもある。本紙調べによると13年12月5日時点

国内取得者45者中、トラック事業者は22者と半数近くを占める。審査・登録を実施した認証機関も日本品質保証機構（JQA、森本修理理事長）、BSIグループジャパン（竹尾直章社長、東京都港区）、日本科学技術連盟（JUSE、蛇川忠暉理事長）の悪い審査が横行すれば、

（JICA、高崎誠社長、中央区）など10機関を数え、他にも審査中の案件を抱える機関がある。ただ、39001を扱う認証機関がこのまま増え続けると、認証基準やサービスレベルに差異が出て、質

取得進むも知名度低く

大手事業者への普及課題

2012年10月に発行した道路交通安全マネジメントシステムの国際規格ISO39001の取得者は、品質管理の9001以来の順調な伸びをみせている。中でもトラック事業者は既に22者が取得（13年12月5日時点）しており、主軸をなすISO規格に浮上してきた。だが、その知名度はそれほど高くなく、荷主獲得のインセンティブまでには至っていない。また、保有車両数が多いほど認証機関への審査料などコストがかさむため、大手事業者では取得が進んでいない。ただ、先行して取得した事業者の多くは効果を強調しており、普及拡大の可能性は高い。（田中 信也）

取得事業者の状況（13年12月5日時点）

トラック 22者

名正運輸（愛知県飛島村）、福山通運、渡辺物流（栃木県真岡市）、正栄物流（大阪府和泉市）、東海流通システム（愛知県弥富市）、山田運送（大津市）、トヨタ輸送（愛知県豊田市）、黒姫（東京都足立区）、岩田運輸（名古屋市中区）、サンロジスティックス（茨城県牛久市）、ミタカロジスティックス（東京都三鷹市）、群馬通商（群馬県伊勢崎市）、松浦梱包運輸（静岡県掛川市）、塚腰運送（京都市下京区）、石田運送（埼玉県春日部市）、倉本運送（兵庫県西宮市）、鶴見（大分県別府市）、ダイワ運輸（神戸市西区）、長沢運輸（横浜市鶴見区）、宇徳ロジスティックス（中区）、ロジテム九州（福岡市東区）、三星運輸（山形県東根市）

バス・タクシー 5者

日立自動車交通（東京都足立区）、日生交通（豊島区）、相互タクシー（大阪市城東区）、WILLEREXPRESSJAPAN（北区）、つばめ交通（広島県東区）

廃棄物など処理 3者

山崎砂利商店（大津市）、大昭工業（名古屋市中区）、アイダスト（横浜市金沢区）

自家用自動車管理 3者

常盤産業（名古屋市中区）、大新東（東京都調布市）、みつばコミュニティ（渋谷区）

自動車リース・自動車販売 4者

住友三井オートサービス（東京都千代田区）、日本GE（港区）、日本カーソリューションズ（同）、広島トヨタ自動車（広島市中区）

道路管理 1者

中日本高速道路（名古屋市中区）

金融・保険 4者

損害保険ジャパン（東京都新宿区）、日本興亜損害保険（千代田区）、りそな銀行（大阪府中央区）、葵総合保険（京都市中京区）

コンサルタント 2者

インターリスク総研（東京都千代田区）、アイソ・ラボ（福岡県小郡市）

IT・システム 1者

ドコモ・システムズ（東京都港区）